8　アンケート自由記述（抜粋）

	給食実施校（６校）	給食未実施校（13 校）
生徒	**学校給食が好きと答えた理由** ○　温かいものが食べられるから。 ○　お弁当を持ってこなくていいから。 ○　毎日違うものが食べられて，友だちとも同じものを食べているから会話もできる。 ○　おかわりができるから。	**学校給食がよいと思った理由** ○　栄養バランスがいいから。 ○　荷物が軽くなり，朝も時間に余裕ができるから。 ○　温かいものが食べられるから。 ○　母が疲れているから。母子家庭なので，母の負担が減るのはうれしい。
	学校給食が嫌いと答えた理由 ○　時間が短いから。 ○　お弁当がいいから。 ○　部活をしているので，給食では量が少ない。 ○　嫌いなものが多いから。 ○　おいしくないから。	**学校給食以外がよいと思った理由** ○　お母さんが頑張ってつくってくれているから。 ○　当番をまじめにやらない人が絶対いるから。 ○　量が少ない。自分が好きなものを食べられる。 ○　お金がかかる。残してしまうともったいない。 ○　給食費を払わない人がいて不公平。
保護者	**学校給食を実施するほうがよいと思った理由** ○　両親が働いているためバランスのよい食事をさせたいが，時間がなく弁当がつくれない。 ○　家庭できちんとした食事がとれない子どもにとって給食はとても大切だと思う。 ○　メニューも工夫されており，毎日いろいろなものを食べることができる。子どもたちも楽しみな様子。弁当だとメニューが限られて同じ食材になることが多い。 ○　給食も可，弁当も可であってほしい。	**学校給食を実施するほうがよいと思った理由** ○　お弁当はワンパターンになってしまうが，給食はいろいろなものが食べられる。 ○　温かいものが食べられる。 ○　弁当を持ってこられないお子さんもいると思うので，個人差がでないように。 ○　仕事や病気で弁当を準備できないときがある。 ○　同じ食材が続いただけでいじめのもとになる。二日「かにかま」が続いた女子のあだなが「かにかま」になっていた。
	学校給食を実施しないほうがよいと思った理由 ○　アレルギーへの対応が不安。 ○　子どもに料理を作らせてあげたい。 ○　弁当の方が中学生らしい。	**学校給食を実施しないほうがよいと思った理由** ○　弁当は親子のコミュニケーションになる。 ○　性別，体格差などで食べる量が違うので，同じ献立では対応できない。 ○　給食費の未払い問題が起きる。 ○　先生の負担が増加する。
教職員	**学校給食を実施するほうがよいと思った理由** ○　地場産品や季節の食べものが提供されるなど，教育的である。 ○　温かいもの，冷たいものが食べられる。 ○　生徒は荷物が減り，親は朝の仕事が一つ減る。 ○　家庭の負担が少ない。ただし，弁当などと選択できるようにできればよい。	**学校給食を実施するほうがよいと思った理由** ○　すべての生徒が食事できるから。給食が命の食事となっている生徒がいる。 ○　家庭間の差がなくなるから。 ○　販売弁当は就学援助の対象にならないが，給食は対象となる。 ○　働いている母親はすごく助かる。 ○　給食が安全安心だが，昼休みの時間確保や慣れるまでの指導がたいへん。
	学校給食を実施しないほうがよいと思った理由 ○　子どもが親の恩を感じられなくなる。親子の会話が少なくなる。 ○　食べもので遊ぶ生徒がいる。 ○　衛生面できちんとできない生徒が多い。 ○　給食費の未払いと集金の困難さ。 ○　学年，性別，体格，部活など諸条件によって食べる量が違う。同金額を負担しているので，平等に均等配分しなければならない。	**学校給食を実施しないほうがよいと思った理由** ○　親子のコミュニケーションの機会として弁当を継承すべきである。食べものを粗末にする。 ○　他者にまかせきりの家庭が増え，家庭の教育力がさらに低下する。 ○　アレルギー対応が大変になる。アレルギーの生徒に対して別メニューにすると，その生徒が何か言われたり，周囲の目を気にする。 ○　給食費を払わない家庭への対応が大変。 ○　給食の準備の指導が大変だったことがある。